

| 番号 | 訂正箇所 | | 原 文 | 訂 正文 |
|----|------|-------------------|---|---|
| | ページ | 行 | | |
| 1 | 17 | 上部 | (別添 No. 1 参照) | (別添 No. 1 参照) |
| 2 | 36 | 図 23 | (別添 No. 2 参照) | (別添 No. 2 参照) |
| 3 | 94 | 表 2 右列 3 段目 | <u>縮小</u> | <u>収縮</u> |
| 4 | 112 | 3 側注 | <p>の<u>非自己</u>^①の細胞を直接攻撃する免疫である</p> <p>① <u>移植された細胞なども含まれる。</u></p> | <p>の<u>自己</u>^①の細胞を直接攻撃する免疫である</p> <p>① <u>キラーT 細胞は、他人から移植された細胞なども攻撃する。</u></p> |

| 番号 | 訂正箇所 | | 原 文 | 訂 正 文 |
|----|------|----|--------------------------|--------------------------------|
| | ページ | 行 | | |
| 5 | 93 | 10 | して、 <u>通常は数日から数週間で心臓</u> | して、 <u>通常は人工呼吸器を使用しても数日で心臓</u> |

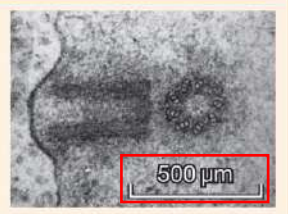
No.

原文

訂正文

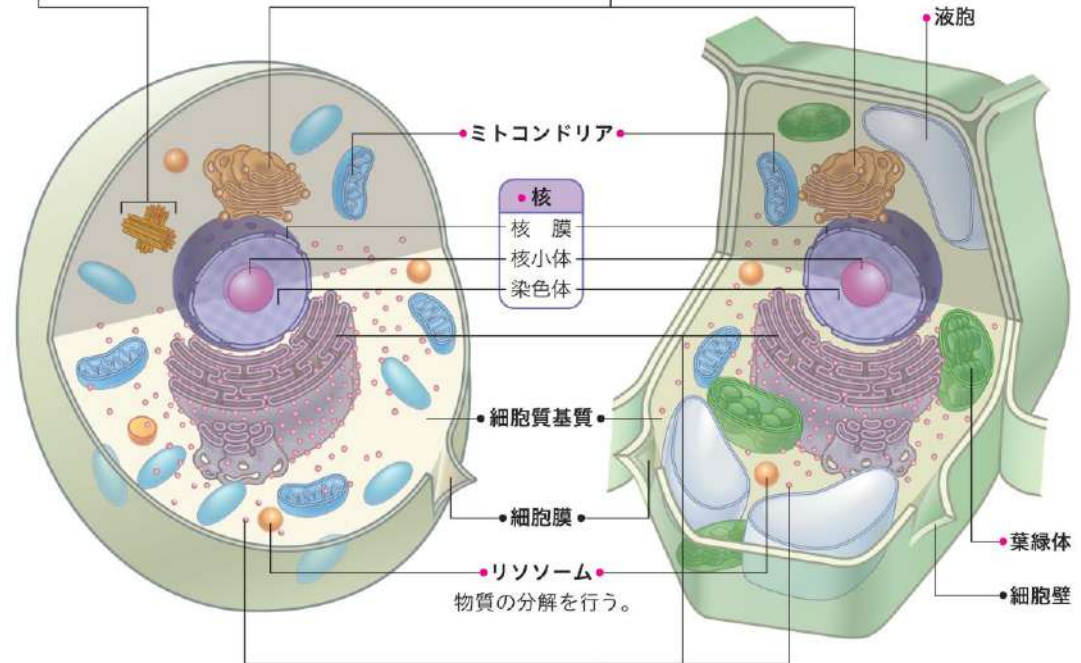
細胞分裂やべん毛・繊毛の形成に関係する。中心には1対の中心粒がある。シダ植物やコケ植物の一部の細胞にもみられる。

●中心体

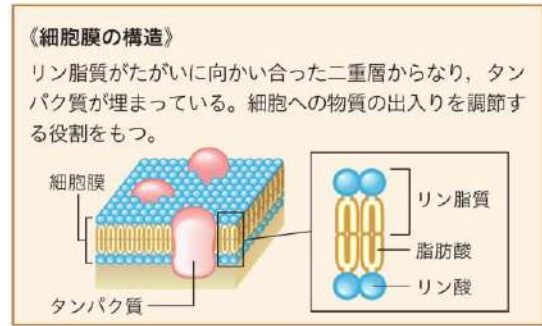


細胞内で合成された物質を細胞内の必要な部分へ輸送したり、細胞外へ分泌したりするときの中継をする役割をもつ。

●ゴルジ体

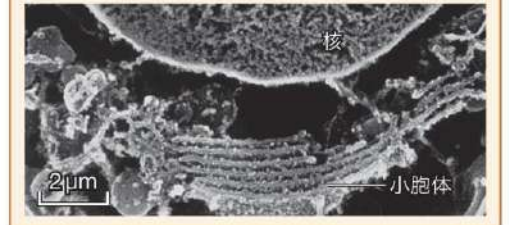


《核の構造》
核は、核膜という二重の膜で覆われており、内部には核小体と染色体がある。核膜には多数の穴(核膜孔)があり、核と細胞質との連絡通路となっている。



●リボソーム
細胞質基質にある微小な構造で、タンパク質の合成(→p.65)が行われる場である。

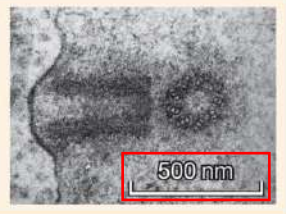
●小胞体
物質の通路となる。リボソームが付着しているものと、していないものがある。



●は細胞小器官に分類されることを示す。

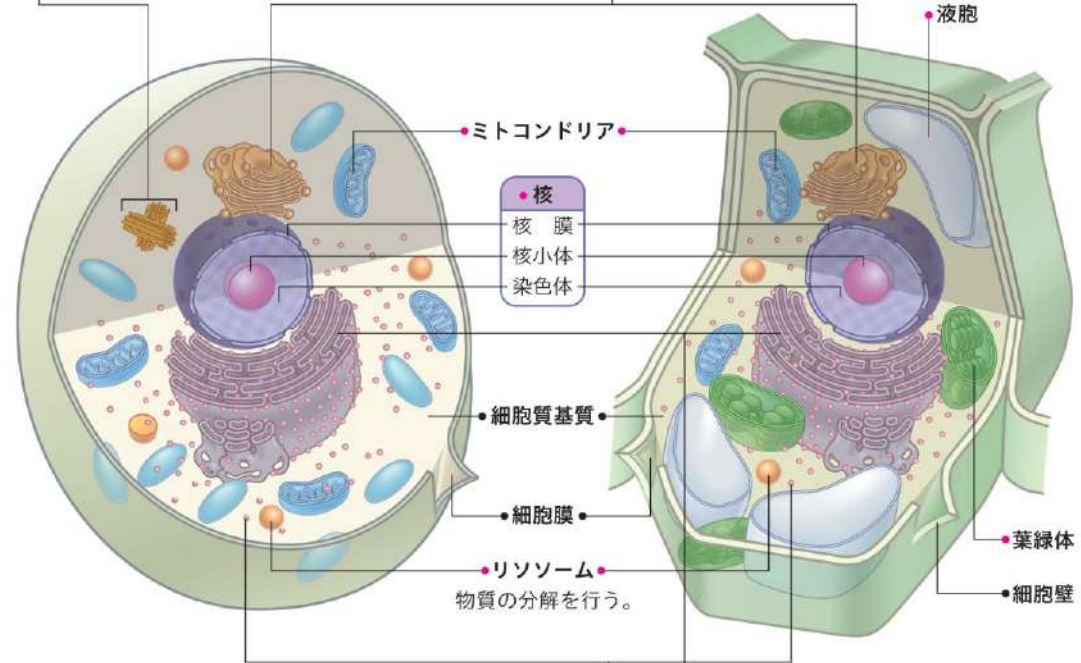
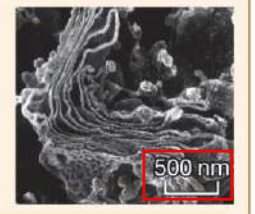
細胞分裂やべん毛・繊毛の形成に関係する。中心には1対の中心粒がある。シダ植物やコケ植物の一部の細胞にもみられる。

●中心体

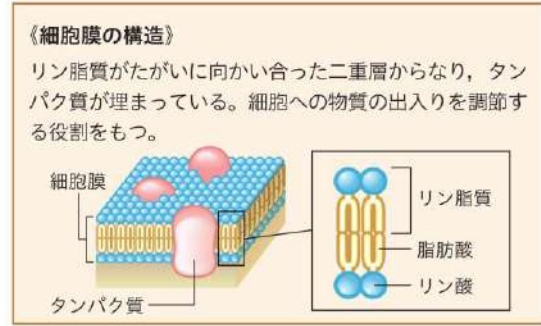


細胞内で合成された物質を細胞内の必要な部分へ輸送したり、細胞外へ分泌したりするときの中継をする役割をもつ。

●ゴルジ体

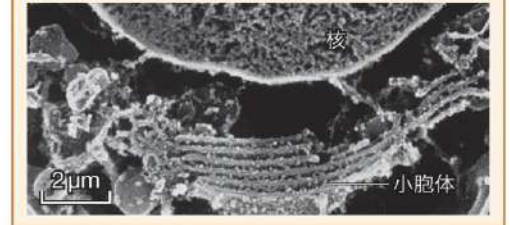


《核の構造》
核は、核膜という二重の膜で覆われており、内部には核小体と染色体がある。核膜には多数の穴(核膜孔)があり、核と細胞質との連絡通路となっている。



●リボソーム
細胞質基質にある微小な構造で、タンパク質の合成(→p.65)が行われる場である。

●小胞体
物質の通路となる。リボソームが付着しているものと、していないものがある。



●は細胞小器官に分類されることを示す。

No.

原文

訂正文

2

